講義室階の安全確認および避難誘導訓練説明資料（緊急対応班）

訓練内容

　発災直後からの緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練のあと、速やかに講義室・設計室階へ参集し、講義中の教員・学生の安全確認と各学科系列の指定避難所へ誘導を行います。さらに、高層階で発災対応を終え、避難してきた教職員・学生を各学科系列の指定避難所へ安全に誘導します。

訓練参加者（※学生数は講義登録者数より引用）

○9階設計室担当：入学課・田中

　講義：A-0931教室（木下先生(専)、建築系学生：30名）

　※9階建築設計室・今井と協力し発災対応による各種訓練を行い、教員・学生を避難誘導

　（発災対応訓練の資料を参照）

○8階講義室担当：経理課・久家、経理課・定居

　講義：A-0811教室（柴田先生(専)、機械3年：99名）、A-0815教室（塩田先生(専)、化学3年：36名）、A-0862教室（小林先生(専)、機械3年：91名）

　○7階講義室担当：創立125周年事務室・平間、研究推進課・相田

　　講義：A-0712教室（大友先生(専)、情報3年：50名）、A-0715教室（川喜田先生(専)、化学3年：52名）、A-0762教室（陸名先生(非)、情報学部1年：53名）、A-0765教室（河村先生(専)、化学3年：45名）

　○6階講義室担当：新宿教務課・池田、広報課・ 本間課長補佐

　　講義：A-0611教室（D・トーマス(非)、情報学部1年：28名）、A-0615教室（建石先生(専)、

情報学部3年：69名）、A-0652教室（庄司先生(非)、情報学部3年：69名）

○5階講義室担当：広報課・鈴木、大学院課・上野

　講義：A-0514教室（長谷川先生(専)、学生（混合）：58名）、A-0542教室（小柳先生(専)、情報学部2年：258名）

○4階講義室担当：新宿学生課・臼杵

　　講義：A-0471教室（小久保先生(専)、大学院生：26名）

※中層棟講義室の教員・学生の誘導などは、中層棟4階事業部事業課が担当

　　B-0523教室（カーニー先生(専)、情報学部2年：1名）、B-0526教室（菅野先生(非)、情報学部2年：32名）、B-0630教室（金丸先生(専)、GE学部3年：33名）

※10階、11階の講義室の教員・学生の誘導などは、12階・13階大学・法人事務室が担当

　　A-1114教室（牧野先生(専)、情報学部1年：24名）、A-1114教室（高橋先生(非)、情報学部1年：28名）、A-1015教室（足立先生(専)、情報学部2年：1名）

発災対応訓練に関連する各担当の主な訓練の流れ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 想定時間 | 発災対応型訓練(研究室階、事務室階) | 警備室 | 防災センター | 緊急対応班 | 情報収集班 |
| 13：00 | 通常業務・講義 |
| 13：30 | 緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練 |
| 自己防衛、安全確保 | 自己防衛、安全確保 | 館内アナウンス | 自己防衛、安全確保 | 自己防衛、安全確保 |
| 13：35 | 発災対応型訓練開始 | 緊急通報情報の収集開始(IP電話、無線機) | 緊急通報情報の収集開始(非常電話) | 担当講義フロア参集 | 指定避難所、非常階段の安全確認情報の収集開始 |
| 13：40 |  |  |  | 教員・学生の安全確認、指定避難所へ避難誘導開始 |  |
| 13：50 | 大学本部の立ち上げアナウンス |
| 大学本部立ち上げ確認 | 大学本部立ち上げ確認 | 学長より館内アナウンス | 大学本部立ち上げ確認 | 大学本部立ち上げ確認 |
| 13：55 | 大学本部・警備室等へ発災対応状況報告(無線機) | 発災対応状況確認緊急通報情報報告(業務無線) | (情報収集班)指定避難所・非常階段の安全確認情報把握(警備室)緊急通報情報把握 |  | 防災センターへ指定避難所・非常階段の安全確認情報報告(駆けつけ) |
| 指定避難所・非常階段の安全情報アナウンス、緊急通報情報に関するアナウンス |
| 指定避難所・非常階段の安全情報、緊急通報情報確認 | 指定避難所・非常階段の安全情報、緊急通報情報確認 | 館内アナウンス | 緊急通報情報確認 | 緊急通報情報確認 |
| 14：00 | ・指定避難所への避難・大学本部・警備室等へ避難状況報告(無線機) | 情報収集班へ状況報告 | 情報収集班へ状況報告 | 高層階等からの避難者を指定避難所へ誘導開始 | (防災センター、警備室)情報収集 |
| 14：10 | 安否確認 | 大学本部からの指示に基づいた対応 | 訓練終了通常業務 |  | 大学本部へ参集、状況報告(駆けつけ) |
| 14：20 |  |  |  | 大学本部へ状況報告(駆けつけ) |  |
| 14：30 | 体験型訓練等開始 |  | (エステック防災訓練開始) | 体験型訓練等の支援開始 | 体験型訓練等の情報収集開始、大学本部等への状況報告 |
| 14：40 |  |  |  |  |  |
| 14：50 |  |  |  |  |  |
| 15：00 |  | 訓練終了通常業務 |  |  |  |
| 15：30 |  |  |  |  |  |
| 16：00 | 訓練終了 |  |  | 訓練終了 | 訓練終了 |

訓練の主な流れ（※訓練の進捗状況により下記時間が前後することもあります）

13時30分まで：通常業務

13時30分：首都直下地震発生

13時30分から13時35分頃：緊急地震速報・リアルタイム地震観測ｼｽﾃﾑ活用訓練に参加

13時35分頃から40分頃：各担当フロアへ速やかに参集

13時40分から14時頃：講義中の教員・学生の安全確認を行い、指定避難所へ誘導

14時頃から14時20分頃：高層階から避難してきた教職員・学生を指定避難所へ誘導

14時20分から16時：大学本部へ状況報告、各体験型訓練の支援

訓練詳細

13時30分から13時35分頃：緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練

①緊急地震速報を活用したエレベータの最寄階への自動停止（閉じこめ対策）

　※13時30分から14時30分までエレベータは停止

②リアルタイム地震観測システムによる新宿校舎の被害状況のモニタリング

③防災センターより安全の確保やパニック防止を目的とした館内アナウンス

④キャンパス点検マップを活用した自己防衛、教職員による危険箇所からの退避指示

⑤通常照明の消灯・非常灯の点灯

　※通常照明は、13時30分から14時30分まで消灯（ただし、B2階、B1階、1階は除く）

13時35分頃から40分頃：各担当フロアへ速やかに参集

全員

　①大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班）を着用してください。

②拡声器を持参してください。

③各担当フロアへ速やかに参集してください（各担当フロアは1頁参照）。

☆12階職員は、郵便局側の非常階段を使用

　☆13階職員は、京王プラザホテル側の非常階段を使用

13時40分から14時頃：講義中の教員・学生の安全確認を行い、指定避難所へ誘導

全員（田中、臼杵を除く）

①各担当フロアで各教室を見回り、講義室内、教員・学生の安全確認を行ってください。

②講義中の教室では、教員へ受講学生を引率して指定避難所へ避難するように指示してください。

③各担当フロアの付室近く（非常階段出入口近く）にたち、拡声器を使いながら講義室からでてくる教員と学生に以下の情報を伝え、指定避難所へ誘導してください。

各学科系列指定避難所に関する情報（避難所の教室入り口に掲示あり）

　○機械系・GE学部の学生は高層棟5階（院生：A0511、4年：A0514、3年・GE学部：A0542）

　○化学系の学生は高層棟6階（院生・4年：A0615、3年：A0652）

　○電気系・情報学部の学生は高層棟7階（院生・4年：A0712、3年：A0715、情報2年以上：A0765、情報1年：A0762教室）

　○建築系の学生は高層棟8階（院生・4年：A0815、3年：A0811）

④情報収集班（豊泉、加瀬）に指定避難階の安全確認情報と避難状況の報告を行ってください。

9階担当・田中

9階建築設計室・今井さんと協力しながら、拡声器を使って発災対応による各種訓練への参加を呼びかけるとともに、訓練の支援をお願いします。

4階担当・臼杵

①A-0471教室に行き、小久保先生と大学院生をA0511教室に一緒に誘導してください。

※4階では煙体験訓練の準備をしており、廊下部分には煙が多少充満しているかもしれませんので、ご注意ください。

②上記終了後、5階担当の広報課・鈴木さん、大学院課・上野さんのお手伝いをお願いします。

※上記時間帯には生協購買部、図書館、食堂にいる学生にも訓練参加、指定避難所での安否確認をよびかけてもらっています。学生は、中層棟非常階段を使って中層棟側から高層棟側の各指定避難所へと避難してきますので、その学生も指定された避難所へ誘導してください。

14時頃から14時20分頃：高層階等から避難してきた教職員・学生を指定避難所へ誘導

全員（田中を除く）

概ね上記時間帯から高層階からの避難が始まります。各担当フロアの付室近く（非常階段出入口近く）にたち、拡声器を使いながら高層階などからから避難してきた教職員・学生を指定避難所へ誘導してください。

9階担当・田中

9階建築設計室・今井さんと協力しながら、拡声器を適宜使いながら教員・学生を指定避難所へ誘導してください。

※指定避難所に避難した3限目の講義担当教員・受講学生に対して、首都直下地震および超高層建物内の被害イメージのビデオの上映を予定しています（10分程度）。

14時20分から16時：大学本部へ状況報告、各体験型訓練の支援

全員

　①14時20分頃には高層階から指定避難所への避難も終了し、各指定避難所内では安否確認が行われています。その状況を確認したうえで、2階JobStaiton前・大学本部へ参集し、状況報告を行ってください。

　②報告後は、以下の各体験型訓練会場へ移動してください（体験型訓練は別添1参照）。

③拡声器を使いながら会場で参加学生の誘導、訓練の指導員からの指示への対応などの訓練の支援をお願いします。訓練の指導員から何か要望などがありましたら、大学本部へ報告してください。訓練は16時までを予定しています。

○9階設計室担当：入学課・田中→B1階・AED訓練（生協・志村も支援）

○8階講義室担当：経理課・久家、経理課・定居→B1階・ロープ訓練（入学課・関根も支援）

　○7階講義室担当：創立125周年事務室・平間、研究推進課・相田→エステック・初期消火訓練

　○6階講義室担当：新宿教務課・池田、広報課・ 本間課長補佐→エステック・起震車体験

○5階講義室担当：広報課・鈴木、大学院課・上野→4階・煙体験

○4階講義室担当：新宿学生課・臼杵→5階0542教室・講演（15時終了）

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

別添1

体験型訓練、学習型訓練、講演型訓練、展示（工学院大学）

訓練場所：

体験型訓練：B1階、1階、4階、エステック広場、エステッビル南側玄関前

学習型訓練・講演型訓練：講義室、1階アトリウム

展示：3階、アーバンテックホール

訓練時間：14時30分頃から16時（※訓練の進捗状況によって多少前後することがあります）

協力機関：

体験型訓練：新宿消防署、日本赤十字社、新宿区、NTT東日本

講演型訓練：損保ジャパンリスクマネジメント(児島氏)、東京医科大学病院八王子医療センター

展示：TG情報ネットワークサービス、損保ジャパンちきゅうくらぶ、警視庁

実施内容：

①学習型訓練（511教室、514教室、615教室、652教室を予定)

14時30分頃から15時頃

建築・学生がファシリテータ役として防災ゲーム・クロスロードを実施

②講演型訓練

14時30分頃から15時頃（542教室を予定）

講師：損保ジャパンリスクマネジメント・児島氏（稲村の火に祈りをこめて）

　　15時30分頃から16時（1階アトリウム）

　　　講師：東京医科大学病院八王子医療センター・医師

③体験型訓練（14時30分頃から16時）（※訓練進捗状況により時間が多少前後することがあります）

・B1階（14時30分頃から16時）：応急救護訓練（AED：日本赤十字社）、ロープ訓練（新宿区）

・1階アトリウム（15時頃から16時）：171体験・Web171体験（NTT東日本、公衆電話・災害時優先電話・長距離無線LAN）

・エステック広場（14時30分頃から16時）：初期消火訓練（水消火器：新宿消防署）、炊き出し訓練（学生、生協・食堂部）、避難所開設訓練（職員）

（雨天時、初期消火訓練中止、その他規模縮小して校舎内で実施）

・エステック南側玄関前（14時30分頃から16時）：起震車体験（新宿区、雨天時中止）

・高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）：煙体験（新宿消防署）

・3階、アーバンテックホール：展示・体験（14時30分頃から16時）

稲むらの火を中心とした防災CSRの活動展示（損保ジャパンちきゅうくらぶ）、災害現場パネル展示（新宿警察署警防課）、携帯電話による震度情報受信体験・展示（TG情報ﾈｯﾄﾜｰｸｻｰﾋﾞｽ）



工学院大学B1階（14時30分頃から16時）



1階アトリウム（171体験：15時頃から16時、講演：15時30分頃から16時）



エステック広場およびエステック玄関南側（14時30分頃から16時）



工学院大学高層棟4階廊下（14時30分頃から16時）